

## 【議案第1号】

### 令和5年度NPO法人北海道遺産協議会事業報告

#### (1) 遺産の価値向上・発信

##### 1) 「北海道遺産 PR ブースでの情報発信」(10月2日～常設)

イオン北海道様のご協力により、イオンモール札幌発寒2階に北海道遺産PRブースを開設した。分布図やパネルの設置、テレビモニターで北海道遺産映像を放映するとともに、北海道遺産各地の担い手に呼びかけを行い各地のパフレットを収集し配架して地域情報を発信した。

年度中「北海道遺産」パンフレット配布数 : 約1110部 (10/2～3/31)



##### 2) 「10月13日は北海道遺産(どーいさん)の日

～伊藤園×北海道遺産×イオン北海道～ 開催」(10月13日～10月15日)

当協議会を継続してご支援くださっている、伊藤園様、イオン北海道様とともに、10月13日の『北海道遺産(どーいさん)の日』の周知PRを目的としたイベントを実施した。パネル展示会場では伊藤園様、イオン北海道様の活動紹介をはじめ、北海道遺産74件のパネルを展示し、『あなたの好きな北海道遺産に投票』のアンケートも実施した。ステージイベントでは助成活動団体とのトークイベントを行い伊藤園様にもご参加いただいた。また、『10月13日は北海道遺産(どーいさん)の日』の告知ポスターを両

社共同でご制作いただき、イオン北海道様の売り場で掲示していただいた。

<開催概要>

◆ステージイベント

- ①R4年度「ほっかいどう遺産 WAON」助成活動報告（石狩シェアハピシティ計画× 北海道遺産協議会）
- ②R4年度「お茶で北海道を美しく。」助成活動報告（新ひだか町× 伊藤園）
- ③ステージイベントの合間にぬりえ体験を実施

◆パネル展示

- ①北海道遺産 74 件パネルおよび分布図の展示
- ②「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン活動報告パネル、ほっかいどう遺産 WAON 活動報告パネルの展示
- ③「お茶で北海道を美しく。」キャンペーンパネル、イオン同友店会様清掃活動紹介パネルの展示
- ④クイズ・アンケートの実施



▲パネル展示会場



▲ステージイベント「R4年度「お茶で北海道を美しく。」助成活動報告（新ひだか町× 伊藤園）」



▲イオン北海道様売り場でのPR展開（イオン札幌 発寒店）

<『あなたの好きな北海道遺産に投票』@イオンモール札幌発寒>  
 実施期間：10/13～10/15 回答数：396

順位	得票数	遺産名
1	66	モール温泉
2	58	流水とガリンコ号
3	56	登別温泉地獄谷
4	53	五稜郭と箱館戦争の遺構
5	45	稚内港北防波堤ドーム

### 3)「北海道遺産交流会議の開催」(11月4日)

北海道遺産関係者の交流・情報交換の場づくりを目的に、今年度はグループワークを交えた交流会議を開催した。令和5年度の助成活動について、「ほっかいどう遺産WAON」助成活動の2団体、伊藤園「お茶で北海道を美しく。キャンペーン」助成活動の1団体よりご報告いただいた後、「育てたいこれからの北海道遺産活動」をテーマに、参加者全員がテーブルに分かれてワークショップを行った。各地の担い手同士や協議会メンバーとの情報交換、北海道遺産への思いの共有、活動のアイディアなどの意見交換を行うことができた。ワークショップの結果は、次期長期ビジョン策定など今後の協議会事業に生かしていきたい。

また、翌日5日にはエクスカッションを実施。北海道の魅力を再発見するマイクロツーリズムを企画・運営するDiscoverEZO・伴野氏にご協力いただき、創成東地区のまち歩きを行った。

#### <開催概要>

##### ◆交流会議

1. 開会挨拶 北海道遺産協議会 会長 石森 秀三
  2. 開催趣旨説明 北海道遺産協議会 理事 池ノ上 真一
  3. 「ほっかいどう遺産WAON助成」
    - ◇日本遺産「炭鉄港」構成文化財に係る共通サインの制作  
炭鉄港推進協議会 高井 彩衣 様
    - ◇北海道・トロッコ大集合  
NPO 法人北海道鉄道文化保存会 事務局 松邑 智 様
- 「お茶で北海道を美しくキャンペーン寄付助成」
- ◇静内二十間道路桜並木への桜の植樹活動  
新ひだか町総務部まちづくり推進課 課長 中村 英貴 様



ファシリテーター： 山田 佳代子様 (オフィスグロリアス代表)  
 全体意見交換コーディネーター・まとめ： 北海道遺産協議会 理事 池ノ上 真一



◆エクスカージョン

『ビールのまち・札幌はどうできた！？ 歩いて、飲んで、学ぶ北海道遺産ツアー』

日時： 2023年11月5日(日) 9:30~12:00

コース： サッポロファクトリー煙突広場~クランク~旧永山武四郎邸~岩佐ビル  
 ~北ガスアリーナ~北3条通~チカホ北3条広場 (ヘリテージウィーク会場)

参加者数： 10名



#### 4) 「北海道ヘリテージウィーク 2023 の開催」(11月5日)

札幌駅前通地下歩行空間(北三条広場(西側))を会場に「北海道ヘリテージウィーク 2023」を開催した。北海道遺産74件分のパネルや分布図の展示、北海道遺産フォトコンテスト2023入選作の展示、大型モニターでの北海道遺産・日本遺産の紹介映像の放映を行ったほか、令和4年度助成活動紹介パネル展示、クイズの実施や北海道遺産投票(アンケート)を行った。午後にはステージイベントを行い、第一部では、北海道教育大学函館校・平井健文先生と、交流会議のエクスカーションにご協力くださったDiscoverEZO 伴野氏、司会の山口由美氏を交えたクロストーク、第二部ではアンサンブルグループ奏楽による北海道遺産をテーマにしたスペシャルライブを行った。



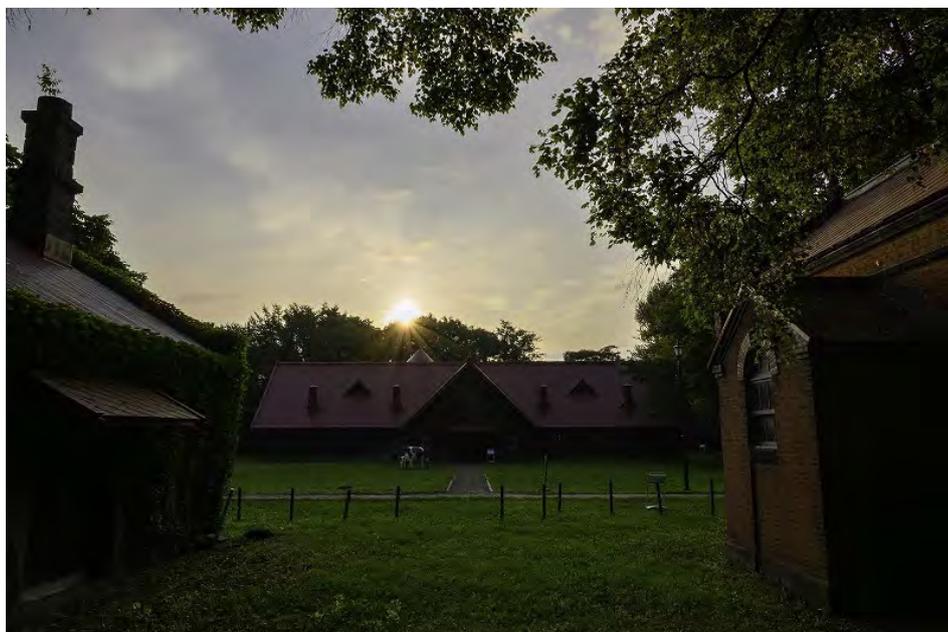
< 『あなたの好きな北海道遺産に投票』 @チカホ >

実施日: 11/5 回答数: 107

順位	得票数	遺産名
1	17	五稜郭と箱館戦争の遺構
2	16	ニッカウヰスキー余市蒸溜所
3	15	モール温泉
4	13	登別温泉地獄谷
5	12	積丹半島と神威岬

5) 「北海道遺産フォトコンテスト 2023 の開催」(7月17日～9月30日)

各地の北海道遺産に足を運んでもらうきっかけづくりとして、「あなたが伝えたい北海道遺産」をテーマにしたフォトコンテストを実施した。入選作品は11月に実施した「北海道ヘリテージウィーク」や、担い手連携事業の『北海道遺産巡回写真展』などで展示した。<応募：85名・168作品>



上▲ グランプリ 新村 本広 様  
「真夏の朝日差し込む農場」(北海道大学札幌農学校第2農場)



▲ 準グランプリ 指田 文二 様  
「二福神の夜」(積丹半島と神威岬)



▲ 準グランプリ 菊田 倫太郎 様  
「森の中に」(旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群)

## 6) 「Bunkazai Design Contest 2023 の開催」(9月20日～12月20日)

文化財の新しい見え方・魅力・価値を伝えるデザイン表現によって、より多くの人々が地域遺産に親しむことや関わりをもつきっかけとなることを目指して、トートバッグに展開する北海道遺産のデザインを募集した。今年度も日本全国から、応募数 81 作品・応募者 54 名の応募があった。その中から、入賞 2 作品、佳作 1 作品、入選 5 作品を選出した。2024 年度には、入賞作品を使ったトートバッグを制作し、会員特典として活用するほか販売も行う。販売場所の開拓を行い、前年度まで制作したトートバッグも併せて販売を行う予定。

＜Bunkazai Design Contest 2023～北海道の歴史文化を暮らしのグッズに～＞

募集期間： 2023 年 9 月 20 日（水）～2023 年 12 月 20 日（水）

審査員： 伊藤千織（伊藤千織デザイン事務所/プロダクトデザイン）

照井康穂（株式会社照井康穂建築設計事務所/建築）

平塚智恵美（有限会社叶多プランニング/商品化、アートマネジメント）

野村ソウ（株式会社スタジオワンダー/グラフィックデザイン）

酒井秀治（北海道教育大学 岩見沢校/まちづくり、コミュニティデザイン）

矢野ひろ（NPO 法人北海道遺産協議会）

応募総数： 81 作品（前年度 89 作品）

入賞作品： 後藤 真千子 「Retro cool Ebetsu bricks」

アンドアノ 「今も昔も」

佳作： 吉田 未玲 「北海道アニマル・スキー倶楽部」

入選作品： 吉田 匠 「オン・ザ・ロック」

太田 弥月 「北海道の景色」

稲吉 陽郷 「来て！見て！かわいい！北海道遺産！あなたはいくつわかるかな？」

太田 弥月 「模様と見せかけて鮭」

熊懐 大介 「跳ねる鮭、潜む鮭」

### ▼ 入賞作品トートバッグ

「Retro cool Ebetsu bricks」



### ▼ 入賞作品トートバッグ

「今も昔も」



7) 「シーニックバイウェイ推進協議会（事務局：開発局）との包括連携事業」（随時）

シーニックバイウェイ北海道推進協議会や、シーニックバイウェイルートと包括連携団体の実務担当者会議に出席したほか、2月25日に三重県松阪市で開催された「第29回武四郎まつり」に、天塩川シーニックルート・音威子府村と共同で出展した。雨模様だったが天塩川流域の特産品は完売するなど多くの方に見学いただくことができた（主催者発表：4千人）



8) 「北海道遺産ラッピングバス活用事業」（2月～）

北海道中央バス株式会社ご協力のもと、同社に令和4年度に作成いただいた北海道遺産ラッピングバスを活用して行われる北海道遺産を訪ねるツアーにおいて、アンケートの実施、北海道遺産グッズの配布など認知度アップの取組を実施した。



<アンケート：行ってみたい、誰かにおススメしたいと思う北海道遺産>

※3月までに実施されたツアーの一部

ツアー実施日：2/18（網走）、2/20（登別）、3/16（豊平館等）、3/22（旭川）、3/23（旧永山邸等）

参加数合計：41名

順位	得票数	遺産名
1	6	旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群
2	5	ニッカウキスキー余市蒸溜所
2		野付半島と打瀬舟
2		稚内港北防波堤ドーム

9) 「web 等での情報発信と管理運営」(通年)

各地の北海道遺産をはじめとする地域遺産に関連する情報を、公式ウェブサイト、facebook (フォロワー4,292名)、Instagram (フォロワー580名)、X (フォロワー4,097名) で発信した。

<北海道遺産 facebook ページリーチ (記事閲覧) 数 上位記事>



◀ 2/29 投稿「北海道ヘリテージラボ」を開催します。」(リーチ数: 2408)

▼ 10/19 投稿「Bunkazai Design Contest 2023 作品募集中! 第2回選定の北海道遺産紹介①」(リーチ数: 1016)



◀ 11/4 投稿「北海道ヘリテージウィーク 2023」を開催します。」(リーチ数: 1290)

10) 「会員特典の制作」(随時)

前年度実施した「Bunkazai Design Contest 2022」の入賞作品を用いたトートバッグを制作し、会員特典として活用した。また、協議会の日々の活動を伝えるニュースレター「北海道遺産だより」を1号発行した。

<「北海道遺産だより」29号>



11) 「イベントへの参加・展示PR」(随時)

◇「北海道遺産展」(常設：札幌市・中央バス札幌ターミナル2階)

北海道中央バス株式会社のご協力をいただきターミナル2階の1室において展示ブースを設営。北海道遺産74件のパネルを展示。

◇「北海道遺産パネル展」開催

(8/9~8/10：札幌市・北海道庁1階特設展示場B)

道庁ロビーにて北海道遺産のパネル展示を実施。「北海道遺産フォトコンテスト2022」の入選作品を中心に展示。ほっかいどう遺産WAON・伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーンのR04年度助成金活動パネル展示も行った。

◇「日本遺産&北海道遺産 地域遺産PRイベント in 小樽」出展

(9/16~9/18：旧三井銀行小樽支店)

道地域政策課主催の地域遺産PRイベントにて北海道遺産のパネル展示・パンフレットの配布・活動PRを行った。

◇「イオンモール札幌発寒 de 北海道遺産「下の句かるた」」開催

(1/8：札幌市・イオンモール札幌発寒すずらん広場)

下の句かるたの展示や解説、子ども選手による協議かるたのデモンストレーションと来場者の体験会が実施され北海道遺産のパンフレットを配布した。イオン北海道様の協力により参加者にはお菓子などのノベルティが配布された。(主催・全日本下の句歌留多協会札幌支部)

◇「第27回北海道子どもかるた大会」ブース出展

(2/18：札幌市・定山溪ビューホテル)

下の句かるたに親しむ全道の子もたちが集まる競技会の会場にて北海道遺産PRを実施した。



▲ 8/9-10 北海道庁 1階特設展示場B  
「北海道遺産パネル展」



▲9/16-18 旧三井銀行小樽支店  
「日本遺産&北海道遺産 地域遺産 PR イベント in 小樽」



◀ 1/8 イオンモール札幌発寒すずらん広場  
「イオンモール札幌発寒 de 北海道遺産「下の句かるた」



▲ 2/18 定山溪ビューホテル  
「第27回北海道子どもかるた大会」会場



## 12) 「その他の PR 活動」(随時)

### ◇新聞・雑誌・定期刊行物などへの寄稿・取材協力。会議等への出席など。

- ・沖縄県議会視察対応
- ・霧多布湿原ナショナルトラスト会報誌寄稿
- ・豊平館運営協議会委員
- ・NHK ラジオ『マイあさ』取材協力
- ・『炭鉱の記憶推進事業団シンポジウム「学ぶ炭鉄港」フォーラム』(炭鉱の記憶推進事業団) パネラー
- ・鹿部町しかべ間欠泉発見 100 周年記念事業実行委員会委員
- ・北海道大学卒業論文ポスター発表会(北海道大学総合博物館) 審査委員
- ・『開発こうほう』(北海道開発協会) 表紙への写真提供
- ・『2023 年版 HOKKAIDO MAP 179 北海道市町村区域図』(NPO 法人日本自治アカデミー) の作成協力
- ・「北の交差点」(北海道道路管理技術センター) の取材協力
- ・共同通信社取材協力
- ・道庁赤れんが庁舎リニューアルにかかる北海道遺産展示(案) 検討(主催・道地域政策課) の協力

### ◇リーフレット・情報誌などの設置・配布

- ・中央バス札幌ターミナル 2 階の北海道遺産パネル展会場などでパンフレットの設置・配布をいただいた。
- ・『森のちゃれんが宝箱』(2/10~4/7 北海道博物館) にてパンフレットを配布いただいた。

### ◇企業・団体などによる北海道遺産の活用・紹介及び北海道遺産ロゴマークの活用

- ・NHK 札幌放送局による番組内(「おはよう北海道」等)での北海道遺産映像の紹介。
- ・下記 PR ツール等に北海道遺産のロゴマークが活用された。
  - 『「樺戸道路サイクリングジオツアー」チラシ』(三笠市)
  - 『観光パンフレット、月形樺戸博物館ポスター』(月形町)
  - 『カックークリアファイル、ご当地カックークパネル』(縄文 DOHNAN プロジェクト)
  - 『根室振興局管内概況「根室の姿 2023」』(北海道根室振興局)
  - 『標識板、懸垂幕、幟旗、ポスター、横幕、横断幕』(仙台藩白老元陣屋資料館)
  - 『会報誌「市電のふるさと No. 33」』(市電の会)
  - 『PR 動画「日本のお山森アゲ隊～格子状防風保安林編」』(北海道森林管理局)
  - 『ばんえい競馬カレンダー2024』(ハクバオウジ株式会社)
  - 『「北海道和種馬を知ろう」イベントチラシ』(十勝どさんこ女子会)
  - 『観光パンフレット』(上士幌町)
  - 『東区ガイド』(札幌市東区役所)



▲ 町有地設置用「標識板」  
(仙台藩白老元陣屋資料館)



▲ ご当地カッキーパネル  
(縄文 DOHNNAN プロジェクト)

◇「北海道遺産グッズ」の販売（通年）

◇事業計画で予定していた、「北海道遺産人」WEB ページの制作・発信は検討を要するため着手を見送った。北海道遺産「食プロジェクト」は本年度は既存の情報媒体（タブロイド判）の活用にとどまった。

## （2）支援の仕組みの構築

### 1) 「ほっかいどう遺産 WAON 助成活動」支援（6月～）※兼「I. 人材育成」

今年度も、2022年度ほっかいどう遺産 WAON 寄附金を活用し、遺産地域への活動助成を行った。22団体に総額800万円の助成を行った。

※助成先の活動については「資料1：令和5年度「ほっかいどう遺産 WAON」助成活動報告参照

### 2) 「お茶で北海道を美しくキャンペーン助成活動」支援（6月～）

今年度も、「株式会社伊藤園「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン寄附金を活用し、特に遺産地域の自然や景観の保全活用に関する活動への助成を行った。3団体に総額80万円の助成を行った。

※助成先の活動については「資料2：令和5年度「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動報告参照

### 3) 持続可能な支援の仕組み検討（通年）

#### ◇クラウドファンディングパートナー

令和4年度に READYFOR と締結したパートナー制度を利用したクラウドファンディングは実現していないが、担い手団体からの相談は2件あった。今後も引き続き担い手のクラウドファンディングに関する相談等を受け付ける。

※「READYFOR」クラウドファンディングパートナー制度については別添資料参照

#### ◇次期長期ビジョンの検討

「北海道遺産アーカイブプロジェクト」や「北海道遺産学」「北海道遺産マイスター」「北海道遺産アンバサダー」など、各分野の検討に着手できず未実施。

◇ブロック会議の実施

令和5年度中は未実施となったが、ご協力いただける開催地が確定したため、令和6年度に道南・鹿部町で実施する予定。

4) 会員拡大 (随時)

(3) 人材育成

1) ヘリテージラボ (随時)

地域遺産の保存活用に関する勉強会として、講座「伊達家の北海道移住について」+映画『大地の侍』上映会を行った。映画のテーマである伊達家の北海道移住について、北海道遺産「仙台藩白老元陣屋」の担い手である仙台藩白老元陣屋資料館館長・武永真さんにご講演いただいた。

日時：3月23日(土) 13:30~16:00

場所：札幌市豊平館 下の広間



北海道ヘリテージラボ2024  
北海道遺産  
講座「伊達家の北海道移住について」  
+映画『大地の侍』上映会



**日時**  
2024年  
3月23日(土) 13:30~16:00  
(前半: 講座 (約90分) / 後半: 映画上映・振り返り (約120分))

**会場**  
札幌市豊平区 下の広間  
(札幌市中央区中島公園1-2-6)

**申込**  
Googleフォームよりお申込みください  
URL: <https://s.gd/Q1D6c>

**講師**  
武永 真 さん  
仙台藩白老元陣屋資料館 館長

主催：NPO法人北海道遺産協議会 info@hokkaidoisan.org

## 2) 担い手ネットワーク構築（7月～12月）

各地域の担い手同士が繋がり、より活発に展開できるネットワークを構築するためのきっかけづくりとして、『北海道遺産巡回写真展』を実施した。各会場では、過去の北海道遺産フォトコンテストの入賞作品の中から各会場施設が選んだ作品 20 点ほどと、各施設が所蔵している北海道遺産関連資料を展示していただいた。

### 【第一期】

会場：そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター  
日時：7月26日(水)～9月30日(土)



### 【第二期】

会場：霧多布湿原センター  
日時：11月15日(水)～12月29日(金)



## (4) その他事業について

### ◆理事会・総会の開催

#### ○第1回理事会

◇日時 令和5年5月23日(火) 10:00～12:00

◇会場 北海道遺産協議会会議室

◇内容 令和4年度事業報告、収支決算及び監査報告、令和5年度事業計画(案)、及び収支予算(案)、理事の復職について、事務局運営費の増額について、北の縄文・官民連携プラットフォームへの参画について、令和5年度助成活動の募集スタートについて

#### ○令和5年度 通常総会

◇日時 令和5年6月29日(木) 15:00～17:00

◇会場 北海道庁別館庁舎9階 第2研修室

◇内容 令和4年度事業報告、収支決算及び監査報告、令和5年度役員案※理事の復職、令和5年度事業計画(案)、及び収支予算(案)

### ◆会員の募集

北海道遺産会員に対し引き続き継続をお願いした。

—令和5年度 正会員・賛助会員一覧—

#### ◇市町村 (50 会員)

今金町 / 別海町 / 紋別市 / 松前町 / 黒松内町 / 小樽市 / 倶知安町  
江差町 / 江別市 / 遠軽町 / 浜中町 / 足寄町 / 士別市 / 登別市  
伊達市 / 石狩市 / 弟子屈町 / 増毛町 / 厚岸町 / 帯広市 / 標茶町  
函館市 / 札幌市 / 旭川市 / 音更町 / 月形町 / 積丹町 / 様似町

名寄市 / 雨竜町 / 上富良野町 / 三笠市 / 新ひだか町 / 下川町  
中川町 / 中標津町 / ニセコ町 / 鶴居村 / 上士幌町 / 白老町  
余市町 / 音威子府村 / 上ノ国町 / むかわ町 / 京極町 / 稚内市  
標津町 / 鹿部町 / 小清水町 / 北広島市

◇団体・協会（38 会員）

特定非営利活動法人野付・エコネットワーク / 野付半島自然環境保全協会  
札幌村郷土記念館保存会 / 特定非営利活動法人市民創作「函館野外劇」の会  
NPO 法人ひがし大雪アーチ橋友の会 / 夢里塾 / NPO 法人日本自治 ACADEMY  
公益財団法人網走監獄保存財団 / 利尻しまじゅうエコミュージアム  
全日本下の句歌留多協会 / 砂川観光協会 / NPO 法人ダウン・ザ・テッシ  
NPO 法人ピアソン会 / 石狩川下覧権 / 一般財団法人北海道歴史文化財団  
積丹観光協会 / NPO 法人北海道鉄道文化保存会 / 北の縄文道民会議  
NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団 / 公益財団法人 三浦綾子記念文化財団  
一般社団法人石狩観光協会 / 音更町十勝川温泉観光協会 / 北海土地改良区  
十勝川温泉旅館組合 / 一般社団法人ステイびばい  
昭和新山国際雪合戦実行委員会 / 縄文 DOHNAN プロジェクト  
公益社団法人北海道観光振興機構 / 一般財団法人道南歴史文化振興財団  
土の博物館 土の館 / 公益社団法人北海道アイヌ協会 / 炭鉄港推進協議会  
ニセコ発酵ツーリズム推進協議会 / 旭橋を語る会事務局  
北海道遺産 ジンギスカン応援隊 / 札幌軟石ネットワーク  
一般社団法人石狩シェアハピシティ計画 / 北海道農業協同組合中央会

◇企業・その他（9 会員）

医療法人社団宮崎整形外科医院 / オホーツク・ガリンコタワー（株）  
弁護士法人あいち刑事事件総合法律事務所 / 福山醸造（株）  
北海道中央バス（株） / サッポロビール（株） / 北海道旅客鉄道（株）  
雪印メグミルク（株） / エムエムエスマンションマネジメントサービス（株）

◇役員・個人（36 会員）